 **社会福祉法人 育和会**

『育和会 久万こども園70周年を迎えて』



地域の皆さま、保護者の皆さまには、育和会の4施設を、いつも温かく見守り、協力して頂きましたありがとうございます。

さて令和2年度は、世界が日本が、新型コロナウイルスによって劇的に変わりました。様々な行動に制限がなされ、新しい生活様式がはじまりました。私たち大人は、先行きが見えない不安にさいなまれましたが、子どもたちは私たち大人を励ますかのように、いつもと変わりなく明るく元気に過ごしてくれました。この何でもない普通の日常が過ごせることを、こんなに有り難いと思ったことはなかったと思います。子どもたちに感謝!!です。

そして、久万こども園は令和2年5月5日に、設立70周年を迎えました。戦後間もない昭和25年に、私の祖父母である、佐伯進三(しんぞう)、操(みさお)夫婦の家で、子育てに困られているお母さんの子どもたちの託児を行ったのが始まりです。それから70年間、歴代の白川京子園長、伊東道子園長から、久万高原町の子育てのお手伝いを、脈々とバトンをつないで続けて参りました。全てはお母さん、お父さんの声を拾い上げ、その時々時代に必要な保育をスタッフで知恵を出し合い、臨機応変に保育や子育て支援をして参りました。社会福祉法人育和会の4つの施設

- ◆久万こども園(幼保連携型認定こども園)
- ◆Happy House(地域子育て支援センター)
- ◆NIKO NIKO 館(児童館・児童クラブ)
- ◆おひさま保育園(松山市 企業主導型保育園)

『やさしくね、やさしくね やさしいことは つよいこと』の理念の元、保育や子育て支援を継続していただけるのは、さまざまな声を出して導いて下さる子育て真っ只中のお父さん、お母さん達のおかげです。久万高原町の子育てのお手伝いはおまかせ下さい!!これからも育和会が子育てのバトンをつなげて参ります。(幼保連携型認定こども園 久万こども園 園長 白川 真理)

ほっと
タイム

『新学期スタート』

おひさま保育園は3名のかわいい男の子を新入園児に迎え、17名で新学期がスタートしました。1,2歳児の子どもたちは、1つ大きいグループのほしグループ、そらグループに進級し、心なしかお兄ちゃん、お姉ちゃんに見えます。

おひさま保育園は定員18名の小さな園です。小さな園ならではの家庭的な雰囲気を大切に、ゆったりと子どもたちと関わることがいいところです。一人ひとりを受け止め、その子がその子らしくいられるように丁寧に関わっています。子どもらしく、のびのびと過ごしている子どもたちを見ていると、こちらまで笑顔になります。子どもにとっても、保護者にとっても、私たちスタッフにとっても居心地のいい場所でありたいと思います。

(企業主導型小規模保育園 おひさま保育園 園長 西田 紀子) 『ばあ〜!!』



久万こども園 (幼保連携型認定こども園)

『こども園紹介』

こども園の目指す子ども像は、「いきいきと遊ぶ子ども・豊かな心を持った子ども・心も体もしなやかでたくましい子ども」です。

そのために、今年度私達は「子どもを尊重する保育」を行っています。

子どもは皆、生きていくために必要なことを自ら学んでいる途上にあります。ネガティブに見えることも含めて、あらゆることを子どもの育ちの過程と捉えていきたいと思ひます。

その子どもにとって何

が最も良い関わりかを第一に考え、子どもの人権を守ることは保育者の義務です。日々の自らの保育を振り返り、セルフチェックをしたり、スタッフ研修を行ったりして、より良い関わりができるように保育の質を高めあっていきたいと思ひます。

(主幹保育教諭 村田 由美)



『いそいそ…自転車出動開始!心を弾ませて』



『さつと…蝶々の様子を見守って』



『わくわく…期待がいっぱい』

NIKO NIKO 館 (児童館)

『NIKO NIKO館へ行こう!』

0歳～18歳までの子ども達を対象に遊びや活動に利用できる場所が児童館です。来館した子ども達は自分の好きな遊びを自由に楽しむことができます。また、地域カフェや、ミニ会議などをされる方への貸館を行い、地域のコミュニティの場としても活用しています。みなさん、お気軽にお越しください!

【開館日】

◆水・木曜日 (午後1時～午後5時)

◆土曜日 (午前9時～午後5時)

※現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、利用時間を2時間までに制限させていただきます。

ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

(児童厚生員 渡部 梨香)



『バドミントン』



『桜の木の下で』



『友だちと一緒にボードゲーム』

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

『登録制の活動』

NIKO NIKO 館では、子どもの居場所教室を行っています。放課後や週末等に子どもたちが安全で安心して過ごせる居場所作りや地域の方々の参画を得ながら、文化活動やスポーツなど、地域との交流活動を実施しています。

【年間登録制の活動】 5月より活動開始!

(4月1日より募集開始!! TEL 21-2335)

- ・こっとなコットン 【第2土曜日 13:00～15:00 定員 10名】
- ・Cook ドウドゥル 【第3土曜日 13:00～15:00 定員 10名】
- ・フラダンス 【第2・4水曜日 15:30～16:30 定員 15名】
- ・パワーキッズ (体操) 【第1水曜日 15:30～16:30 定員 20名】
- ・遊友団 4年生以上 (ジュニアボランティア活動) 【年間不定期 定員 15名】

4月1日より 募集開始! 活動によっては、年間材料費等がかかります。詳細は NIK ONIKO 館まで、ご相談下さい。



『こっとなコットン』



『パワーキッズ』

| | |
|--------|---------------|
| 3日(土) | クラフト |
| 7日(水) | 笛ヶ滝 day 香りの保育 |
| 8日(木) | おかしやさん |
| 10日(土) | クラフト |
| 14日(水) | 笛ヶ滝 day 香りの保育 |
| 15日(木) | おかしやさん 学習タイム |
| 17日(土) | クラフト |
| 21日(水) | 笛ヶ滝 day 香りの保育 |
| 22日(木) | おかしやさん 学習タイム |
| 24日(土) | クラフト |
| 28日(水) | 笛ヶ滝 day 香りの保育 |

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

『NIKO NIKO クラブってどんなところ?』

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供し、子どもたち、一人ひとりが安心・安全に過ごせるように育成支援を行っています。

4月現在、久万、明神、畑野川、仕七川、直瀬、柳谷の6つの小学校の児童が利用しています。

☆どのように下校しているの?

久万小学校は徒『おやつタイム』

歩、そのほかの小学校はハッピー号(施設の車)で送迎しています。

☆どんなことをしているの?

おやつ、宿題、外遊び、ボードゲーム、制作あそびなど子どもたちが『この本おもしろいよ』

自由に好きな遊びをして過ごしています。夏のおでかけ、クリスマスパーティーなど季節ごとのイベントもあります。

令和3年度NIKO NIKO クラブ入会を希望される方は、NIKO NIKO 館までご連絡下さい。

(放課後児童支援員 渡部 梨香)



Happy House

『Happy House ってどんなところ?』

地域子育て支援センター Happy House は、平成11年10月に久万保育園(現在久万こども園)の一室の小さなスペースからスタート

し、平成15年に今の建物に移り今年で22年目を迎えました。3歳未満のおさんがいる子育て中の親子が交流を深める場となり、地域の子育て支援の拠点として、無料相談や関連機関の紹介、子育てサークルの活動支援などを行っています。

そんな「Happy House」は多様な人や物との出会いの場、オープンな場です。

○子どもが良質なおもちゃや絵本と出会い、多様な人と関わることで心身が健やかに育ちますように。

○お父さん、お母さんは親同士やスタッフから自然に子育ての姿を学んだり、いろいろな情報を得たり広い視野で子育てをとらえることができますように…。

こんなことを願いながら活動しています。

こんなことを願いながら活動しています。



『ゆっくりのんびりよ…』



『絵本・玩具コーナー』

(センター長 山内 はづき)

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『子育て・家庭教育を応援するチーム「久万高原 Happy サポート」』

チーム員ってどんな人たちがいるの…

子育て経験者や、保育士、放課後児童指導員、元教員、元保健師、臨床発達心理士など、様々な地域の人たちや専門家が関わっています。

どんなところで活動しているの…

地域子育て支援センター(ハッピーハウス TEL21-3192)を拠点に活動しています。ハッピーハウスは主に妊娠期から乳幼児期の親子が集い、どなたでも利用できる場所です。

どんな活動をしているの…

子育て情報誌「キラリ」の発行。学習会「Happy カフェ」の開催。出張講座も予定しています。

ハッピーハウスでの相談(予約制)。小学校・幼稚園への訪問相談も実施しています。

(子育てサポーター 今井 久美子) 『子どもたちもママも笑顔』



『Happyカフェ』



【4月の活動日 ■相談日】

| | |
|--------|-------------------|
| 1日(木) | |
| 2日(金) | |
| 6日(火) | |
| 8日(木) | |
| 9日(金) | |
| 13日(火) | Happy カフェ |
| 15日(木) | Happy カフェ・ふれあいコラボ |
| 16日(金) | |
| 20日(火) | |
| 22日(木) | Happy カフェ |
| 23日(金) | |
| 27日(火) | |
| 30日(金) | ハッピー day |



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|----|----|----|----|----|----|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |



『思い出の給食メニュー』



村田 由美

「あげパン」と「冷凍みかん」です。それにまつわるエピソードもいろいろあり、思い出すと心がほっこり温かくなります。懐かしい昭和の給食メニューです。



片山 美弥子

広島の小学校の「ミートスパゲッティ」です。袋の中でホカホカ温まった麺を自分で出して、ミートソースをかけて食べていました。「リュウオウ」という麺の会社名も覚えています。



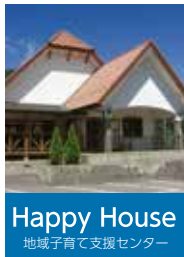
岡本 貴子

今はなくなりましたが、土曜日も学校の日の給食はいつも違う軽食タイプの給食でした。味のついた美味しいパンなど、どれも美味しい給食だったので土曜の給食が好きでした。



久万こども園
幼保連携型認定こども園

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
企業主導型保育園

〒790-0012
愛媛県松山市湊町
8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuen@ja-e-chuo.or.jp

